取扱説明書 お客様用

抗菌剤入補助手すり

ソフトハンド P-34VU/P-30VU(φ6mm コーチ用)

安全上のご注意

使用前に本書をよくお読みの上、正しく使用してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号、絵表記の説明

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が負傷する可能性がある内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

この記号は必ず実行していただきたいことを告げるものです。

この記号はやってはいけないことを告げるものです。

お手入れ方法

常にきれいにお使いいただくために、定期的なお手入れをお願いします。
ふだんはやわらかい布で拭いてください。汚れがひどいときは、中性洗剤をしみこませた布で拭き、その後水拭きをしてください。仕上げに乾拭きして、水分を完全に取り除いてください。

⚠注意

酸性、アルカリ性洗剤は使用しないでください。

酸性、アルカリ性洗剤、ベンジン、シンナー等はツヤがなくなったり、変形、変色の原因になりますので使用しないでください。

クレンザー、磨き粉は使用しないでください。

クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含んだ洗剤、ナイロンタワシなどの傷を付けやすいものは使用しないでください。

ご利用の前に

⚠注意

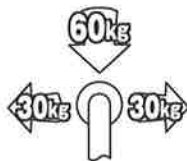
製品に乗ったり腰掛けたりしないでください。

本製品に足をかけて乗ったり、背もたれに腰掛けたりすると、製品及び、取付け部分の壁が壊れる恐れがあります。

製品を分解・改造しないでください。

施工後は固定部のボルト等をゆるめたり、製品を分解・改造しないでください。使用時に脱落したり予期せぬ故障の原因になるばかりか、重大事故につながる場合があります。

安全荷重以上の力をかけないでください。

安全荷重は鉛直(垂直方向)60kg、水平30kgです。それ以上の荷重をかけないでください。ゆがみや脱落等故障の原因となります。

火を近づけないでください。

本製品にタバコなどの火を近づけないでください。変形、変色の原因になります。

毛染め剤を付着させないでください。

毛染め剤が付着すると表面が変形、変色することがあります。誤って付着した場合はすみやかに洗い流してください。

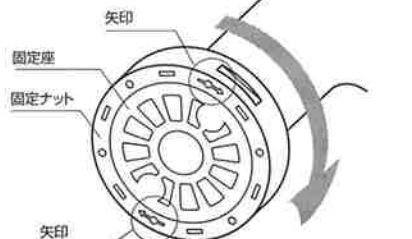
強い衝撃を与えないでください。

本製品に物をぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。使用中に壊れて思わぬケガの原因になります。

取付手順

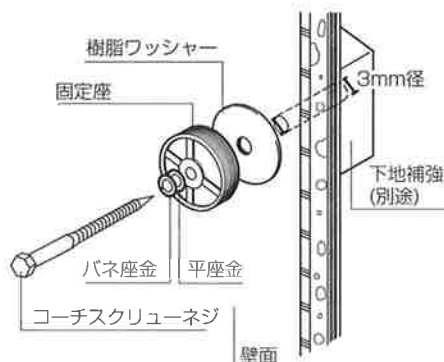
ボード壁
木下地
の例

① 固定座を外します。

固定座を回転しないように指で押さえて、固定ナットを矢印の方向に手で回し、ゆるめてください。

⚠注意

お願い 固定座と固定ナットは工場出荷時に組まれています。固定座を固定ナットから外す時、回す方向に注意してください。工具を使わず手で回してください。

② 固定座の取付け

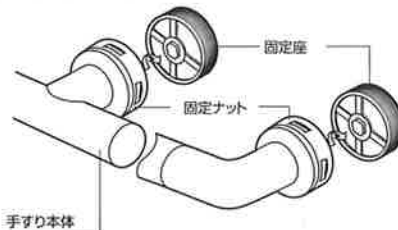
樹脂ワッシャーと固定座の順に壁に取付けてください。

取付けネジ仕様	下地穴ドリル径
φ6コーチスクリュー	φ3.0※
φ6タッピンネジ	φ5.3

※仕上材が硬質の場合は、仕上材にφ6mmの穴を開けます。
(下地の下穴は開けません)
チャンネル等の鋼板補強がある場合は下地材にφ4.5mmの下穴をあけてください。

③ 固定座の固定

垂直水平の位置を出し、固定座をしっかりと固定します。

④ 手すり本体の取付け

固定座に手すり本体を押し当て、固定ナットを右方向に回して固定してください。

⑤ 固定ナットの締め付け

板スパナ(オプション品)を使って、固定ナットを本締めしてください。

⚠注意

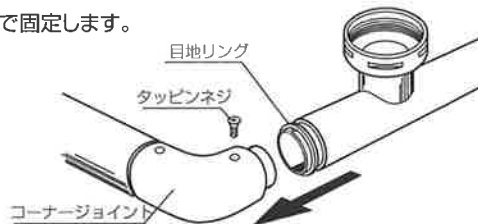
🚫 固定ナットは締めすぎないでください。使用中に破損して思わぬケガの原因になります。

お願い ガタツキの無い事を確認してください。L字型(ジョイント結合タイプ)手すりは中間固定受座を必ず手すり水平部に取付けてください。

L字型(ジョイント結合タイプ)手すり垂直部に中間固定受座を取付ける場合は、一体曲げL字型手すりを使用してください。

ジョイント取付方法

目地リングをはめてから、手すり本体を差し込み、タッピンネジで固定します。

⚠注意

 接着剤は使わないでください。

 タッピンネジは頭が飛び出ないように、根元までしっかり締め込んでください。